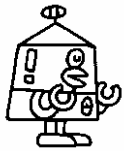


小 / 理科 / 5年 / 生物と環境 /  
人と動物のたんじょう / 理解シート

## 男女の体のしくみがちがうのは、なぜなの



男女が助け合って子孫（子ども）を残すことができるように、それぞれの体のしくみができているのだよ。

**たいていの生き物は、メスとオスがいなければ、子孫を残せない**

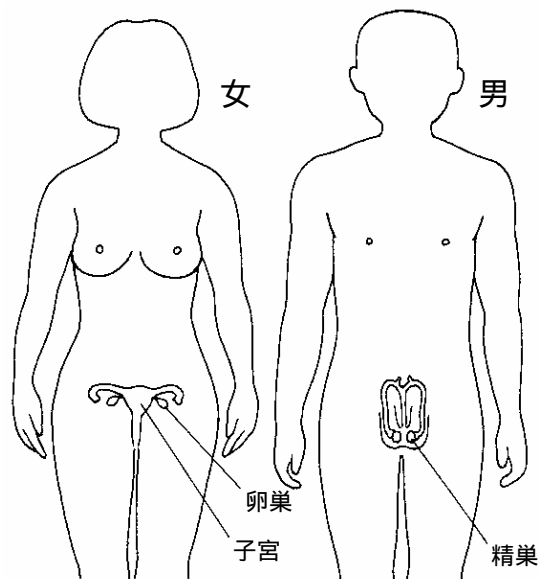
生き物にとって大切なのは、ぜつめつしてしまわないように子孫を残すことです。植物はたいてい、めしべが花粉を受け取って（じゅふん受粉）たねができ、子孫を残します。

動物は、たまごか赤ちゃんを産みます。メスがたまごを産んでも、たまごはふ化しないことがあります。オスが出す精子せいしとたまごが結びついた受精卵じゅせいらんにならないと、たまごはふ化できないのです。赤ちゃんを産む動物も、メスの体内にできている卵らんに、オスが送りこんだ精子が結びつかないと、赤ちゃんはできません。

**オスは精子をつくり、メスはたまご（卵）をつくって子孫を残す**

たいていの動物は、成長しておとなになるにつれて、メスの体内ではたまご（人間の場合は卵らんし子という）が卵巣らんそうでつくられるようになり、オスの体内では精巣せいそうで精子がつくられます。

たまごで生まれる動物なら、メスはたまごを産むだけですみます。でも、赤ちゃんを産む動物のメスの体は、赤ちゃんを体内で育てるためのしくみしきゅう（子宮）や、乳を飲ませて育てるしくみちち（乳ぶさ）が必要になります。オスの体には、精子をつくり、メスの体内に送りこむしくみが必要です。そのため、男女の体のしくみがちがうのです。



男女の体のしくみのちがい